

「肺疾患における遺伝子修復機構の解析」に関するお知らせ

がんを含めた様々な肺疾患は、本来正常な細胞の遺伝子が傷つくことで、発生することがわかっています。このことを手術切除検体において詳しく調べることにより、その治療の反応性や予後などをより詳しく知る情報が得られたり、新しい診断法、治療法を見出す手がかりが得られたりする可能性があります。このような研究に治療目的で摘出した肺や組織などの残余の一部を利用することについてご協力をお願いいたします。

研究の内容：

肺癌や閉塞性肺障害、肺線維症、間質性肺炎などの疾患では遺伝子が傷つきそれをうまく修復できないために病状が進行する可能性があります。病気の進行を遅らせたり、あるいは進行のリスクを予測するために肺での遺伝子修復機構の解析を行う事を目的としています。

研究の方法：あなたから治療目的で採取した肺やリンパ節などの組織を用いて免疫組織染色を行います。診断目的の残余分を使用させていただきますので、新たな費用負担や採血検査などの身体的負担は一切ありません。本研究の成果は学会や学術論文として公表され、基本的には個人名との照合はいたしません。ただし、患者さんの希望があれば、結果公表後にお伝えすることは可能です。

この研究の内容および方法は三重大学医学部倫理委員会での厳正な審査の結果承認が得られ、実施について当学医学系研究科長の承認を得ています。ご自分のデータをこの研究に使用してほしくないとお考えの患者さんは、下記の連絡先までご連絡をお願い申し上げます。データの使用にあたっては、患者さんおよびご家族に診療上の不利益などが一切生じないよう、以下のことを厳守いたします。

- 医学研究以外には使用しない
- 患者さんおよびご家族の氏名は公表しない。
- 個人情報厳密に守秘する。
- 研究結果は学会、研究会、学術論文以外では発表しない
- いつでも同意は撤回可能であり、それによって患者さんに不利益を及ぼすことはない

研究期間：平成27年7月から平成31年3月31日まで

試料収集期間：平成20年7月から平成31年3月31日まで

連絡先 この研究の研究代表者

三重大学医学部附属病院 胸部心臓血管外科 小林 晶

住所 〒514-8507 三重県津市江戸橋 2-174

TEL：059-231-5021 FAX：059-231-2845

